

## 旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	指定なし
発信課	環境総務課
担当者	環境保全係 橋口
連絡先	電 話 0166-25-5350
	F A X 0166-29-3977
	E-mail kankyosomu@city.asahikawa.hokkaido.jp

分 類	<input checked="" type="checkbox"/> イベント・行事    募集    契約・入札    会議・説明会    その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	令和元年1月18日(土)
発表項目 (行事名)	「森の隣人ヒグマを知ろう」 (令和元年度第3回生物多様性セミナー)
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>1. 趣旨 昨年度から、全道的にヒグマの出没に関するニュースが多く、本市においても3頭のヒグマを捕獲しているものの、今後は札幌市や帯広市のように市街地への出没も懸念される状況となっている。 本セミナーでは、これらのヒグマの行動の背景にある人間社会の変化から、知られざるヒグマの適応能力の高さや魅力について、市民の理解促進を図るとともに、ヒグマを含めた自然との共生や共存について考える場として開催する。</p> <p>2. 日時 令和元年1月18日(土) 13:30~16:30</p> <p>3. 場所 旭川市科学館サイパル1階 学習・研修室 (旭川市宮前1条3丁目 科学館サイパル内)</p> <p>4. 講師 山本 牧 氏 (ヒグマの会 副会長) 坂東 元 氏 (旭山動物園長)</p> <p>5. 内容(仮) (1) 野生動物との共存のデザイン (講師: 坂東氏) (2) 人間社会の変化がヒグマを変えている (講師: 山本氏) (3) 旭川市内のヒグマ出没状況や具体的な対応など (環境総務課) (4) 野生動物とどう向き合うか (出演: 山本氏, 坂東氏)</p> <p>6. 対象者 市民 (定員100名)</p> <p>7. 参加料 無料 (要申込)</p> <p>8. 申込先 旭川市環境部環境総務課環境保全係 (0166-25-5350)</p>
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (案内文)    ・    無 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当たってのお願い	
備 考	

# 「森の隣人ヒグマを知ろう！」

とき 令和2年1月18日(土)13:30~16:30

場所 旭川市科学館 1階 学習・研修室

定員 100名(無料・要予約)

講師 山本 牧 氏(ヒグマの会 副会長)

坂東 元 氏(旭山動物園 園長)

実は近くまで  
来ているかも？

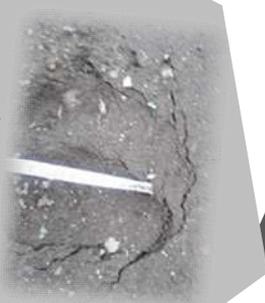


講師と一緒にディスカッションも！

## 令和元年度第3回生物多様性セミナー

主催 旭川市・旭川市生物多様性保全推進協議会

ヒグマの足  
あとを測って  
みよう！！



ヒグマって何を  
食べてるの？



死んだフリで助かる？



### 内容

- (1) 野生動物との共存のデザイン
- (2) 人間社会の変化がヒグマを変えている
- (3) 旭川市内のヒグマ出没状況や危険個体への対応など
- (4) 野生動物とどう向き合うか

当日参加OK！

お申込み・お問合せ  
旭川市環境総務課環境保全係  
☎0166-25-5350  
[kankyohozen@city.asahikawa.hokkaido.jp](mailto:kankyohozen@city.asahikawa.hokkaido.jp)



QRコードで簡単に  
申込メール作成

ディスカッション

走ると速い？

実は臆病な生き物？

